

山下澄人による

ラボ LAB

2024年7月20日(土)
13時から16時まで
7月21日(日)
13時から16時まで
(2日目ラボ終了後お茶会)

※受付は開始の20分前から行います。

2024.7.10
YAMASHITA SUMITO

音楽家のデレク・ベイリーは著書『インプロヴィゼーション』で「フリーインプロヴィゼーション（即興演奏）」についてこう書いています。

【フリーインプロヴィゼーションは高度な修練を要とする音楽的技術であると同時に、ほとんどだれがやってもかまわないものである。初心者でも、子供でも、非音楽家でも、必要とされる技術と知性はその人にそなわったものでかまわない。きわめて複雑で洗練された活動となることもあれば、ごく単純で直接的な行為となることもある。生涯をかけた研究や仕事になることもあれば、気軽に趣味的な活動となることもあろう。】

落書き、陰口、噂話や嘘、夢、日記、メールやSNS、と、詩、小説、そして演劇があるとして、それらの間(あいだ)に位置するのがラボです。全国各地から札幌の小さな場に、静かに参加者が集っています。どうぞ気楽にのぞいてみてください。

山下澄人

【料金】（参加・見学共）

1日 3000円(税込)

2日間セット 5000円(税込)

+1800円で新刊「FICTION」を購入できます。

※当日受付で現金でのお支払いをお願いします。

【ご予約・お問い合わせ】

Mail: info@fiction.gr.jp

申し込み時には、お名前、連絡先、新刊購入ご希望について、お知らせください。

見学希望の方は、「見学」とお書きください。

山下澄人 PROFILE

富良野塾二期生

1996年 劇団 FICTION を主宰。作・演出を担当し、出演も兼ねる

2015年4月 飴屋法水 作・演出『コルバントリ』原作、出演

2017年9月 飴屋法水 演出『を待ちながら』脚本、出演

2011年より小説を発表

2012年 『緑のさる』にて第34回野間文藝新人賞を受賞

2017年 『しんせかい』にて第156回芥川賞を受賞

他に『ギッチョん』『砂漠ダンス』『コルバントリ』『ルンタ』『壁抜けの谷』『ほしのこ』『小鳥、来る』『月の客』『君たちはしかし再び来い』『おれに聞くの?』が刊行されている。

現在発売中の文芸誌『文藝』夏季号(河出書房新社)に新作『わたしハ強ク・歌ウ』を掲載中。

【場所】

レッドベリースタジオ

(札幌市西区八軒2条西1丁目札幌琴似教会裏)

